

広報かるまい12

平成22年(2010年) No.621



1億円は さすがに重~い!

今月の主な内容

- 特集「今日DO?」 2~11
- シリーズ情報通信基盤整備事業 12~13
- 軽高剣道部が10年ぶりに県制覇 14
- 新入園児を募集します 19

町内の小中学校で税金の大切さを学ぶ租税教室が開かれています。授業の中では1億円を体験するコーナーが設けられ、重さ10kgのレプリカに子どもたちも目を輝かせていました。(写真は軽米小、関連記事20ページ)

協働参画の領域と形態

町民活動と行政の領域が重なる場合に、お互いの果たす役割を認識し合い整理して取り組むこと（合意形成）が必要となります。右の図は、お互いのかかわりあいの度合いを示しています。

B：町民主導型

町民活動を行政がサポートします



協働参画の範囲

町民活動の領域	協働参画の範囲				行政の領域
A	B	C	D	E	
町民が自発的・主体的に活動する領域	町民主導の活動領域（行政の協力も必要）	町民と行政が連携・協力して行う領域	行政主導の活動領域（町民の協力も必要）	行政の責任と主体性で行う領域	

C：連携・協力型

①企画から実施まで町民と行政が協働
②それぞれの企画・事業を一つにして実施



D：行政主導型

行政が町民に参画・協力を呼びかけます



協働ってどういうこと？

参画の町づくりにつながっている場合も多いのです。
協働で進めるシバザクラ公園

協働・参画の例として、ハートフルスポーツランドのパーゴラゴルフ場周辺へのシバザクラ植栽があります。美しい景観づくりを目指す町は、平成十八年に初めて役場職員で植栽を実施。翌年からは、ボランティアの皆さんの協力を得ながら進められてきました。

本年度は十一月三日に、町内のスポーツ少年団や町体育協会、一般のボランティアなど二百三十三人が参加して七千ポットのシバザクラが植えられました。町民の皆さんとの協力を得ながら進められる予定です。

次ページではユイコのケードー事業、ふれあい共食事業など、町民と行政が協働で進める事業などを紹介します。（特集十一ページまで）

Interview

～シバザクラの植栽に参加した皆さんにお話を聞きました～



小野寺 蓮君（軽米中野球部）
ハートフルで野球ができるのは、いろんな人のおかげだと思います。今日は参加しました。ハートフルはきれいで自慢できるところなので、試合などへ来れる他の市町村の人たちに見てもらいたいです。



安藤恵里子さん（萩田）
子どもたちと一緒に参加しました。花が咲いて、美しい公園になるのが楽しみです。このような活動に参加することで自然愛護の心なども育てなければいけないのかなと思います。

町で進める協働・参画の町づくり
「協働」とは、同じ目標に向かって複数の主体がともに力を合わせ活動することをいいます。そんな協働とは、どういう活動を指すのでしょうか？
町のさまざまなところにある協働にスポットを当て、その活動や事業を紹介します。



～住みよいまちで楽しく生活するために～

特集
きょうどー
今日DO?

尾田西里墓地の駐車場を整備しました

尾田・西里墓地管理組合（高森勝政組合長）は、十月四日から七日かけて、組合員や地元の建設業者の協力を得て同墓地の駐車場を整備しました。

「以前から駐車場がなく駐車場の整備は念願だった」と話す組合長の高森さん。できあがつた駐車場の出来栄えに、参加した組合員一同満足の様子でした。



駐車場を整備した尾田・西里墓地管理組合

四十三万一百二十七円

Interview



地域の道路や側溝を自分たちの手で整備してみませんか？

地域整備課
小笠原 茂 課長

本年度は5地区で道路や側溝が整備されました。自分の住む地域を、自分たちの手でよくしていきたいという声が地域から上がってきたものです。材料や機械の借上げに係る費用などは町で負担します。道路や側溝など、各地区でここを直したいというところがあると思います。この二つの事業は、皆さんのそのような意思を町が支援するものです。来年度以降整備したいという地域の皆さんには、役場地域整備課（46-4741）までご連絡ください。共によりよい町を作りましょう。



町道3カ所を整備した上円子行政区

○総事業費
六十五万六千六百七十円

ケアドー
10月24日
竹谷袋地区
十四人参加



65mにわたり道路を整備した竹谷袋行政区

○総事業費
三十九万七千九百五十円

ケアドー
5月19～31日
桜山地区
三十八人参加



側溝の整備で安全になった桜山の道路

○総事業費
三十九万七千九百五十円

内城行政区（紫葉雅彦区長）では、五月十九日から三十一日かけて、道路脇の側溝を整備しました。約二週間にわたりの作業で、三十八人が参加。ふたのない水路式側溝だった水路は、もともと狭い道幅をさらに狭く感じさせました。今回の整備作業では、これまでの側溝を取り除き、新たに落ちぶた式の側溝へ交換しました。安全で快適な環境に近づくことができたと思います。

○総事業費
三十九万七千九百五十円

「ユイコのケアドー・協働の川づくり事業」

結いの精神で快適な暮らしを！



ケアドー
6月6日
高清水地区
五十人参加

高清水行政区（山仁堅氏区長）では六月六日、地域住民ら約五十人が参加して町道の整備が行われました。今回整備したのは、主に日常生活や農作業で使う場所で、消防の

○総事業費
四十五万三千六百円

ケアドー
6月27日
上円子地区
三十二人参加

上円子行政区（野中元繁区長）では六月二十七日に町道の整備を行いました。今回整備したのは、道幅が狭く除雪車を入れないなど不便な設置により道幅も広くなりました。

○総事業費
六十五万六千六百七十円

ケアドー
5月19～31日
桜山地区
三十八人参加

桜山地区では五月十九日から三十一日かけて、道路脇の側溝を整備しました。約二週間にわたりの作業で、三十八人が参加。ふたのない水路式側溝だった水路は、もともと狭い道幅をさらに狭く感じさせました。今回の整備作業では、これまでの側溝を取り除き、新たに落ちぶた式の側溝へ交換しました。安全で快適な環境に近づくことができたと思います。

○総事業費
三十九万七千九百五十円

ケアドー
6月20日
内城地区
四十人参加

内城行政区（紫葉雅彦区長）では六月二十日、国道で坂道のため、雨が降るたびに国道に砂利が流れ出てしまふという場所でした。舗装作業には地域住民ら約四十人が参加。アスファルト切削材を使用しての簡易舗装が施され、約半日かけてきれいに整備されました。

○総事業費
二十二万六千百七十円



内城行政区では墓地へ続く道路を整備

地域の皆さんのが、自主的・主体的に行う道路や水路の整備に對して町が支援する「ユイコのケアドー事業」と「協働の川づくり事業」。本年度は町内の5地区で実施されました。各地区的様子をお伝えします。

何それ？教えて！

ユイコのケアドー事業

地域住民が自主的・主体的に実施する道路整備に対し町が必要な支援を行う事業。機械借上料、原材料費などについては、100万円を上限に予算の範囲内で町が支援。地域の皆さんの費用負担はなく、労働力を提供していただけます。「ユイコ」とは「結い」のことで互いに力を貸し合う意味。「ケアドー」とは「道路」という意味。町民の皆さんと行政が力を合わせて道路を整備する事業。

協働の川づくり事業

地域住民が自主的・主体的に実施する水路整備などに対し、町が必要な支援を行う事業。原材料費（30万円限度）と重機借上料（10万円限度）を町が支援する。ユイコのケアドーと同じく町民の皆さんと行政が力を合わせ水路などを整備する事業。

Interview

~主催者である町文化協会の湯川会長に聞きました~



町文化協会会長

湯川 秀俊さん(笹渡)

多くの町民の皆さんに文化祭に足を運んでもらいたいと思い、今年はステージ発表会と展示会を同じ日スタートしました。自分の好きなことや興味のあること、趣味を生かして文化祭で披露してもらえば、やっている本人の楽しみや生きがいになるだけでなく、訪れた多くの人に与える影響も大きいと思います。少しでも興味がある方は、文化協会や文化祭へ参加し文化活動の輪を広げていってもらえばと思います。



第31回町民文化祭は、展示部門が10月31日から11月3日まで中央公民館と町立図書館で、第19回文化協会ステージ発表会が10月31日に農村環境改善センターで開催されました。町文化協会や町民の皆さんが出展・出し、地域や団体、個人を問わず生涯学習として誰もが、いつでも取り組める文化・芸能活動の成果を披露しました。

多くの皆さんのが 参加 文化祭作り上げる

さまざまな文化活動を開催する町文化協会(湯川秀俊代表)と町教育委員会主催の町民文化祭。ステージ発表の部には同協会の九団体が出演しました。展示部門には同協会のメンバーの他、一般町民が日々の創作活動の成果を披露。四日間で延べ千人が会場を訪れ、文化・芸能の秋を楽しみました。文化祭の準備や、ステージ発表の受付・司会なども同協会やボランティアで行われるなど、多くの町民の協力のもと開催されました。

展示部門は中央公民館と町立図書館二階を会場に開催。文化協会や一般の町民の方が出展した、絵画や書道、写真、わら細工などさまざまな作品が並べられたほか、小中高生の書写絵画作品展も開かれ訪れた人の目を楽しませました。家族で訪れた五郎丸絵理事子さん(上河原)は「素晴らしい作品ばかりで感心した。自分が何かに挑戦してみたいと思った」と目を輝かせました。

さまざまな作品が 来場者の目を引く

会場から大きな拍手に 息の合った発表に

息の合った歌や踊り、演奏などが披露されたステージ発表会。本年度新たに同協会に所属した軽米町スポーツ(荒澤作郎代表)は、町民文化祭初出演となりました。

子どもたちが、ダンスの先生とともに見事なダンスを披露し会場からは大きな拍手が贈られました。また軽米童謡を歌う会(山下瑞美子代表)



~約800点の素晴らしい作品が並んだ~

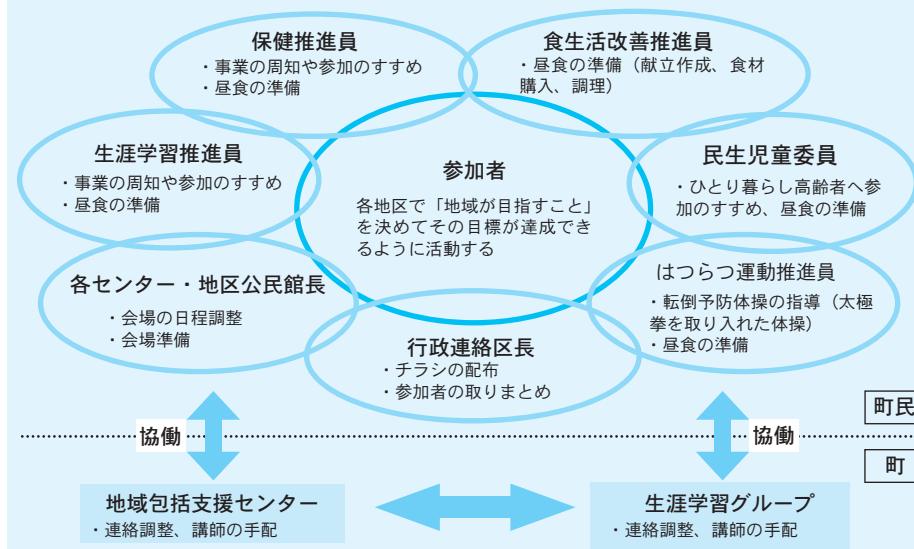
展示部門



小中高生による書写絵画作品展

和紙で忠実に再現された郷土芸能「山田の獅子踊り」

ーふれあい共食事業の協働の体制ー



いちのへ文化NPOの伊藤礼子さん（左）を講師に楽しく体操（10月19日、輕米中央公民館）



みんなで協力し昼食を準備する地域の皆さん（写真は増子内地区）

戸町の健康運動実践指導者

を招いて介護予防に向けた家

でも

できる

運動

を

楽し

く

学

び

ま

し

た。

が郷土料理を提供。上円子公民館では柳ばつと、小玉川生

活改善センターでは、ウキウ

キ団子や小麦粉を練つて中に

クルミと砂糖を入れるまめぶ

が出されるなど、参加者らは

普段あまり食べられない郷土

料理

を味わい、話に花が咲いていました。

下新町公民館では十一月二十四日、盛岡地方法務局二

四

を

開

催

し

て、身

近

な

話

題

を

例

に

勉強

して

い

ま

し

た。

戸支局の工藤進支局長を講師

に、くらしの中の法務局講座

を開

催

し

て、身

近

な

話

題

を

例

に

勉強

して

い

ま

し

た。

下新町公民館では十一月二十四日、盛岡地方法務局二

四

を

開

催

し

て、身

近

な

話

題

を

例

に

勉強

して

い

ま

し

た。

戸支局の工藤進支局長を講師

に、くらしの中の法務局講座

を開

催

し

て、身

近

な

話

題

を

例

に

勉強

して

い

ま

し

た。

戸支局の工藤進支局長を講師

に、くらしの中の法務局講座

を開

催

し

て、身

近

な

話

題

を

例

に

勉強

して

い

ま

し

た。

戸支局の工藤進支局長を講師

に、くらしの中の法務局講座

を開

催

し

て、身

近

な

話

題

を

例

に

勉強

して

い

ま

し

た。

戸支局の工藤進支局長を講師

に、くらしの中の法務局講座

を開

催

し

て、身

近

な

話

題

を

例

に

勉強

して

い

ま

し

た。

戸支局の工藤進支局長を講師

に、くらしの中の法務局講座

を開

催

し

て、身

近

な

話

題

を

例

に

勉強

して

い

ま

し

た。

戸支局の工藤進支局長を講師

に、くらしの中の法務局講座

を開

催

し

て、身

近

な

話

題

を

例

に

勉強

して

い

ま

し

た。

戸支局の工藤進支局長を講師

に、くらしの中の法務局講座

を開

催

し

て、身

近

な

話

題

を

例

に

勉強

して

い

ま

し

た。

戸支局の工藤進支局長を講師

に、くらしの中の法務局講座

を開

催

し

て、身

近

な

話

題

を

例

に

勉強

して

い

ま

し

た。

戸支局の工藤進支局長を講師

に、くらしの中の法務局講座

を開

催

し

て、身

近

な

話

題

を

例

に

勉強

して

い

ま

し

た。

戸支局の工藤進支局長を講師

に、くらしの中の法務局講座

を開

催

し

て、身

近

な

話

題

を

例

に

勉強

して

い

ま

し

た。

戸支局の工藤進支局長を講師

に、くらしの中の法務局講座

を開

催

し

て、身

近

な

話

題

を

例

に

勉強

して

今日から始める協働

町民の皆さんと町とが力を合わせ住みよい町を作ろうという協働参画の町づくり。

今回紹介した活動の例の他にも、身近なところに活動はあります。

ゴミのないきれいな町を目指すために町内全域で取り組むクリーンアップデー。ゴミ袋の提供や収集業務は町で行います。

花いっぱいコンクールは、花の種代などを町で補助し各地区の皆さんのが美しい花だんを作ることで、町の景観向上につながっています。

グリーンティーも、自然豊かな軽米町であり続けるために、町民の皆さんと行政とが一つになつて取り組む協働の一つです。

このように協働の事例は身近なところにたくさんあります。また、文化活動のように、自分の好きなことに取り組むことが町づくりにつながることもあります。

町では、町民の皆さん方が町内で行う社会性の高い自主的・主体的で公益的な活動に対し支援金を交付する「協働参画地域づくりチャレンジ事業」を平成二十一年度に制定しました。豊かで活力ある地域をつくろうとする皆さんを支援します。

人生を楽しみながら、快適で住みやすい町を、皆さんの手で作っていきましょう。

わたくしたちの住むこの軽米町をよりよい町にするために、今日から何かやってみませんか？

特集「今日DO?」終わり



地域で取り組む活動を支援

*協働参画地域づくりチャレンジ事業

豊かで住みよい活力ある地域づくりに向け、行政区や町内会、自治会、企業、NPOなどの団体が取り組む、自主的で主体的な活動(環境・景観整備、地域活性化活動など)について、支援金を交付する制度。対象経費の2分の1以内で50万円を上限に交付する。

【問い合わせ先】

ユイコのケアドー、協働の川づくり事業…地域整備課（46-4741）
町文化協会、町民文化祭…町立図書館（46-4333）
ふれあい共食事業…健康福祉課（町健康ふれあいセンター内 46-3906）
協働参画地域づくりチャレンジ事業…総務課（46-2111）

情報通信基盤整備つてなに?

問い合わせ先
役場総務課

46-2-1-1-1

町内全域に光ファイバーを整備する「町情報通信基盤整備事業」の一番の目的は、告知放送端末やテレビ放送を使い、役場から情報提供方法を充実させることです。シリーズ第一回目では告知放送端末についてお知らせしましたが、今回はテレビ放送サービスについて詳しくお伝えします。

町からの情報をテレビで放送します

情報通信基盤整備事業のテレビ放送では、テレビ放送に新たに軽米のチャンネルを設けることで、町からの情報を発信します。町のイベントの様子や、これまで広報お知らせ版などで知らせしてきた内容を、テレビで放送します。また地上デジタル放送(以下「地デジ」)対応テレビをご利用の方は、リモコンのDボタンを押すことで町からのお知らせをデータ放送で見ることができます。

もう一つのサービスとして、光ファイバーケーブルを通じて地デジアンテナなどの整備は不要

ジ放送のデータも各家庭で送ることです。地デジの電波が弱く視聴できない方も、地デジを見ることが可能になります。新たにアンテナの整備は必要ありませんが、地デジ対応テレビがチューナーは購入しなければなりません。また、BS・CSデジタル放送のデータも流すため契約することで視聴が可能になります。

テレビ配線の変更にご協力をお願いします

テレビ放送サービスを利用するためには、テレビの配線を変更する必要があります。町全体で光ファイバーの整備が終った後(平成二十三年四月以降を予定)で電気工事業者などに依頼するなどして、テレビ配線の工事をお願いします。ご協力をお願いします。



来年度からはテレビで軽米のチャンネルができるほか全世帯で地上デジタル放送の視聴も可能になります

ねえねえヒエポン! 情報通信基盤整備事業のテレビ放送サービスってなれなの!

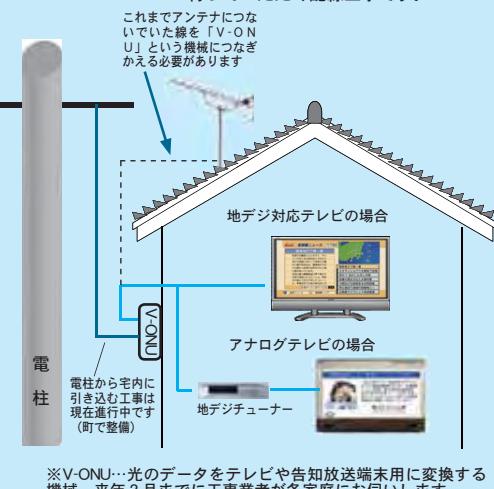
はいはーい! 僕が教えてあげる。分からぬいことがあつたらいつでも聞いてね!



軽米町ホームページイメージキャラクター「ヒエポン」
※17ページにかるるんの紹介記事を掲載しています

【テレビ配線工事のイメージ】

※来年の4月以降(予定)に各世帯で行っていた配線工事です。



※V-ONU…光のデータをテレビや告知放送端末用に変換する機械。来年2月までに工事業者が各家庭にお伺いします。

地デジが全部の世帯で見れるようになるって本当? 本当だよ。光ファイバーのケーブルを通して地デジのデータを各家庭に送るから、アンテナを新しくしないよ。ただし、地デジ対応テレビが地デジチューナーは必要だから注意してね。

軽米チャンネルができるって聞いたけど? よね? 配線の工事って必要なんだ

右下の図を見てみて。テレビを見るためにこれまでアンテナからテレビに線を引つ張ってきたよね。それが来年の4月以降からは、アンテナにつないでいる線を軒下につけるV-ONUっていう機械に接続することになるんだよ。その

工事については各家庭でどちらに頼んでやってもらいたいんだ。

お金はかかるの?

地デジや軽米チャンネルを見るのに料金はかかるないよ。でも、さっき説明した配線工事だけはお金がかかるんだ。町のみんなには負担になる部分もあるけど、町からの情報を届けるためにも何とかお願いします。

《宅内引込工事が始まっています》

光ファイバーの線を家の中に引き込む工事が、町内各地で始まりました。来年2月末までに、申込書の提出があった全家庭の工事を完了する予定です。工事のため「北日本通信株式会社」の作業員(身分証明書をつけています)が各家庭に伺いますので、立会いにご協力をお願いします。

県高校新人剣道大会

軽高剣道部が10年ぶりの優勝

県高校新人剣道大会が十一月五日と六日、岩手県営武道館で開催され、男子団体の部で軽米高校剣道部（菅波永一郎先生）



男子団体の部で優勝した軽米高校剣道部（後列左から）菅波永君、長内拓君、鈴木雄一郎先生（前列左から）小笠原慎二君、菅波樹君、世古幸君

部長が見事十年ぶり四度目の優勝を果たしました。本年度の高校総合体育大会でベスト八入りしている同部は二回戦からの登場。二回戦、三回戦と順調に勝ち上がり準々決勝では、近年力をつけてきている専大北上高校と対戦。接戦を制し二対一で勝利しました。また準決勝の不來方高校戦は二対二のまま大将戦へ。「優勝するためには必ず勝たなければ」と思い集中して試合ができた」と話す長内拓君が勝ち、決勝へ駒を進めました。決勝戦は先鋒から三人連続で勝利し、優勝を決めました。

部長の菅波君は「優勝する

という気持ちをみんなが持つて試合に臨めた」。

新人戦県大会優勝は通過点。

高総体で優勝しインターネットへ出場する

ために、今まで以上に生活態

度をよくし、毎日の練習に力

を入れていきたい」と気持ち

を新たにしていました。

第8回町長杯ミニバスケットボール大会

軽米ミニバスクラブが3連覇

1回戦 軽米 52-39 好摩
決勝 軽米 30-29 南部



3連覇を達成した軽米ミニバスクラブ

本大会には、同クラブのほか久慈市や青森県から合わせて四チームが出場。同クラブは、一回戦で好摩（盛岡市）と対戦し五十二対三十九で勝利。そして決勝戦は南部（南郷町）と対戦。序盤から息詰まる接戦となり、残り三十秒の時点での三千対二十九の一

点リードという状況。最後の三十秒を全員で守りきり勝利し、見事三年連続三度目の優勝を手にしました。



ゴールを目指し果敢に攻める軽米ミニバスクラブ

軽米の食文化・生麩を伝えたい

大崎和子さんが「食の匠」に認定



生麩で岩手「食の匠」に認定された大崎和子さん（左）

町食生活改善推進協議会の大崎和子さん（上円子）が十一月十八日、岩手県の「食の匠（生麩）」に認定されました。大崎さんは、昔からお盆の精進料理などとして作られてきた「生麩」を継承するために、食生活改善推進協議会の会員を対象に技術指導を行なうなどしてきました。認定の報告に山本賢一町長のもとを訪れた大崎さんは「これからもいろいろな知恵を出し頑張ってください」と激励しました。「食の匠」認定制度は、これまで培われてきた食文化を伝承・発信し地域の活性化につなげることを目的に、岩手県が認定する制度です。町内では五人目の認定となりました。



木戸口軽米郵便局長（左）から菅原会長（右）にタオルが手渡されました

県北部郵便局長会九戸部会（会長佐々木昌史種市郵便局長）は11月12日、町社会福祉協議会（菅原皓文会長）へタオル100本を寄贈しました。

この日は町内の軽米・小軽米・晴山郵便局長が同協議会を訪問。木戸口春彦軽米郵便局長は「少しでもお役に立てばと思い寄贈させていただきます。有効に活用していただければと思います」と手渡すと、菅原会長は「ありがとうございます。毎年いただいており感謝しています。老人ホームいちい在をはじめ、タオルを大量に使う仕事なので有効に活用したいと思います」と受け取りました。

県知事表彰3人が受賞 交通安全への思い新たに



表彰された（左から）寺澤さん、本田さん、永井さん
保子さん（君成田）の三人が岩手県知事表彰を受けました。
本田さんは、長年にわたり地元交通安全協会役員として、会の活動に積極的に取り組んだことが評価され賞。また、寺澤さんは、町の交通安全指導員として、二十年以上という長きに渡る功績が評価され受賞となりました。

永井さんは、町の交通安全協会役員として、会の活動に積極的に取り組んだことが評価され賞。また、寺澤さんは、町の交通安全指導員として、二十年以上といた。

郵便局長会から社協にタオル

響き渡るきれいなハーモニー



全校児童で美しいハーモニーを披露した笛渡小

校 約五百人の児童生徒が参加し「歌ありがとう」の全體合唱で開幕。練習を重ねて開催されました。町内から九個のきれいなハーモニーを大舞台で披露しました。会場には小学生の元気な歌声や、中学生の美しく力強い歌声が響き渡りました。

県北地区オープン少年卓球大会結果

岩手日報杯争奪第二十三回岩手県北地区オーブン少年卓球大会(岩手県北地区卓球連盟)が十一月二十三日、町民体育館で開催されました。町内参加者の上位入賞者は次のとおりです。

団体戦	第三位 軽米ジュニア (福田竜也・池端蓮・池端皇)
個人戦	第五位 畑中亮祐(軽米小)
準優勝	畠中亮祐・池端蓮(池端皇)
第五位	池端正哉(晴山小)
※敬称略	(写真左から)畠中君、福田君、池端君



第三十三回町総合体育大会が開幕し、十一月二十一日にバレーボール競技第二十九回大会が開催されました。本大会には昨年度と同じく十チーム約百三十人が参加。二ブロックに分かれて熱戦が繰り広げられました。Aブロックでは、三連覇を狙う小軽米チームと昨年準優勝の山内が決勝で対決。三セットに渡る接戦の末、山内が見事優勝を果たしました。四チームによる総当たり戦で行われたBブ

ロックでは、円子チームが優勝を手にしました。上位結果は次のとおりです。○に数字は順位

①円子	②米田	③上館連合
Aブロック	Bブロック	
①山内	②小軽米	③笛渡

第33回町総合体育大会が開幕 バレーボール競技

Aブロック山内
Bブロック円子が優勝



Aブロック優勝の山内チーム

Bブロック優勝の円子チーム

水質検査の結果を公表

町では毎年、快適で安全な環境保全のために水質検査を実施しています。平成22年度の結果は次のとおりです。

場所	種類	結果
岳の湧口の湧水	飲料水試験検査	水質基準(水道法による)に適合していました
旧長倉最終処分場の放流水	生活環境水質検査	水質汚濁防止法による排水基準以下でした
円子地区的ゴルフ場付近の排出水	生活環境水質検査	水質汚濁防止法による排水基準以下でした
	農業残留水質検査	環境省が示す指針値以下でした

※いずれの検査も項目ごとに基準値を下回っていますが、今後も定期的に検査を実施し、環境保全に努めます。詳しくは役場町民生活課(46-4734)までお問い合わせください。



軽米のアマランサスの妖精
かるるん

【プロフィール】
軽米町産アマランサスの花の妖精。空も飛べる女の子で、手の虫食い跡は、無農薬で栽培されている象徴なのです！

町の新イメージキャラクターが決定！ その名は **「かるるん」**

本年七月にデザインが決まり、町の新イメージキャラクターの愛称が、再審査会を開催し十一月十五日に「かるるん」に決定しました。

キャラクターの愛称は公募により九月に一度決まりました。が、近隣市町村に同じ名前たが、近隣市町村に同じ名前のかのキャラクターが存在することができが判明し改称しました。「かるるん」の愛称は愛知県岡崎市在住の一里塚文さん、デザインは八戸工業大学第二高等学校の内城皓君(晴山中出身)によるものです。

今後町ホームページイメージキャラクター「ヒエボン」とともに、町のPR活動で活躍します。

「かるるん」をデザインした
内城 皓君(八戸工業大学第二高等学校、観音林南)

完成したマスクがとてもかわいいかったです。自分がデザインしたキャラクターが、軽米のPRの手助けとなり、軽米のために活躍してくれることを願っています。

Welcome to Karumai !

新しい町の英語指導助手
クリストファー・メインさん



新英語指導助手のクリストファーさん(左)

町の新しい英語指導助手にクリストファー・メインさん(アメリカ出身、二十六歳)が着任しました。クリストファーさんはアメリカの大学を卒業後来日。四年間北海道で英語指導助手を務め、本年九月から町の英語指導助手として、主に中学校的英語の授業をサポートしています。クリストファーさんはストリートダンスやスノーボードなどスポーツが大好きで、毎週木曜日の夜には中央公民館でダンスを通して、町内の若者と交流しています。また毎週行かれている町民講座の英会話教室では、前英語指導助手のジャニーンさんに代わり、英語で話していました。

クリストファーさんはとても優しいです。これからお世話をします」流ちょうな日本語で話していました。

町立幼稚園・保育園・児童館の 新入園児を募集します

保育園・児童館

【問い合わせ先】町健康福祉課
(町健康ふれあいセンター内 46-4736)

■受付期間

平成23年1月4日(火)から1月14日(金)まで

■申し込み方法

入園を希望する保育園・児童館、または町健康ふれあいセンター内健康福祉課福祉グループ(46-4736)へお申し込みください

《軽米保育園・小軽米保育園》

▷入園対象

小学校就学前の乳幼児

▷提出書類

入所申込書、家庭状況申立書、就労証明書など

▷入園基準

保護者の方が次に該当する場合

- ・日中に家庭外で仕事を持つ方、または家庭内で家事以外の仕事をしている方
- ・母親が出産や病気中の方
- ・病人などの看護中の場合
- ・災害などで家屋を失い、復旧作業中の場合

《 笹渡・山内保育園、各児童館》

▷入園対象…平成17年4月2日から平成20年4月1日までに生まれた児童

▷提出書類

入所申込書

軽米児童クラブも募集しています

平成23年度の児童クラブ入所者を次のとおり募集します。

▶場所：町農村勤労福祉センター内(町民体育館隣り)

▶時間：平日…放課後から午後6時まで

土曜…学校休業日…午前8時30分から午後6時まで

▶保育料：月額5,000円

▶休所日：日・祝祭日、年末年始(12月29日から翌年1月3日まで)

▶対象となる児童

①町内の小学1年生から3年生で、日中に保護者の方が不在になる児童

②健全育成が必要と認められる児童

▶募集期間：平成23年1月4日(火)から1月14日(金)まで

▶申込方法：健康福祉課(健康ふれあいセンター内 46-4736)

に、印鑑を持参のうえ申し込みください



幼稚園

【問い合わせ先】
軽米幼稚園(46-2229)

■受付期間

平成22年12月8日(水)から
12月17日(金)まで(土日除く)

■申し込み方法

入園願書と家庭状況調査表に記入の上、軽米幼稚園に直接お申し込みください。願書と調査表の用紙は、軽米幼稚園または町教育委員会教育総務グループ(46-4743)に用意してあります。

▷入園対象、募集人員

- ・3歳児…30人(平成19年4月2日～平成20年4月1日生)
- ・4歳児…若干名(平成18年4月2日～平成19年4月1日生)
- ・5歳児…若干名(平成17年4月2日～平成18年4月1日生)

▷料金

- ・入園料(入園時)5,200円
- ・保育料(月額)6,000円

※町民税所得割非課税以下の世帯には一定の条件により2万円から7万7,000円までの減免制度があります。

軽米児童クラブって どんなところ？

子どもたちの健全育成を目的に町が設置しているもので、共働きや日中に保護者の方が不在になるご家庭の小学校低学年児童を対象に、放課後の安全・安心な生活や遊びの場を提供しています。

除雪時の安全確保に ご協力をお願いします

玄関先の除雪に ご協力ください

道路の除雪の際は、除雪車が通った後は、どうしても玄関先に雪が残ってしまいますので、各家庭で除雪をお願いします。

また、車道へ雪を出すと自動車などに踏み固められて路面がデコボコになってしまつたり凍結したりして、交通事故につながりかねません。道

路には出さないようお願いします。

路上駐車は、除雪作業の大

きな障害になります。路上駐車があると、除雪車は除雪作業ができずに引き返してしまいます。

駐車しないよう呼びかけあいましょう。また路上へ物を置いたりすると、事故を引き起こす恐れがありますので絶対にやめましょう。

除雪車がきたら

起こす恐れがありますので絶対にやめましょう。

除雪作業車のまわりで遊んだり、道路を横断しようとす

るのは危険ですので絶対にやめましょう。特に子どもや高齢者の方は、注意してください。

除雪作業車のまわりで遊んだり、道路を横断ようとす

るのは危険ですので絶対にやめましょう。特に子どもや高齢者の方は、注意してください。

未来の農業担い手育成事業
ホウレンソウ給食おいしい



町内産の野菜をたくさん使った給食をおいしく味わいました

町内小中学校で租税教室開催

税金はみんなの幸せのため

税の大切さを知つてもらおうとする、平成二十二年度租税教室が町内の小中学校で行われています。十一月二十四日には軽米小学校（伊藤一郎校長、児童二百二十八人）の六年生四十六人が受講。町税務会計課の職員が講師となり、クイズやビデオを使って税の大切さを伝えました。須藤千尋さんは「みんなが幸せになるために、大人になつたらしつかり税金を納めた」と税の大切さを感じていました。



町税務会計課の職員からクイズを通して税金の種類や使い道を学ぶ児童たち

小軽米小学校（池田智校長、児童七十五人）の三年生は十一月二日、町内産のホウレンソウとネギを使つた給食交流を行いました。交流会には、児童のほか生産者や農業関係者ら十三人も出席。児童らは生産の苦労話をなどについて話を聞きながらホウレンソウのツナサラダや白菜と肉団子のスープなどを味わいました。清藤結さん（幼教）は「おいしく食べられた。おうちで食べるときも野菜を作った人に感謝して食べたい」と話していました。

樹原ゆりさんによる朗読会
表現豊かに読み聞かせ



感情をこめて朗読する樹原ゆりさん

「はじめの一歩」はとふるコンサート

第十回「はじめの一歩」はとふるコンサート（あおぞらの会主催）は十一月十四日、農村環境改善センターで開催されました。あおぞらの会による元気な歌で始まつたコンサートには、うまっこ教室やこぶし福祉作業所などから約五十人が出演。あおぞらはとふるタイムでは、練習を重ねてきた歌や踊りなどを一人ずつ披露するなど、心温まる歌や踊りに、会場に訪れた約六十人の観客からは大きな拍手が送られていました。



練習を重ねてきた歌や踊りをみんなの前で元気に披露しました

女優の樹原ゆりさんによる朗読会

が、十一月十二日と十三日に、町内の小学校や保育園、中央公民館で開催されました。軽米小学校では十二日、全校児童を対象に「おとうさんはウルトラマン」と「ハッピーハステー」の二作品を朗読。児童らは、樹原さんの表現豊かな朗読に静かに耳を傾けていました。田代愛翔さん（六年）は「主人公の気持ちがよく分かった。本は学ぶところが多いいるので、これからもたくさん読んでいきたい」と話していました。

軽米の米豚を給食で味わう

地場農畜産物利用拡大事業



ほうきバランスゲームで児童と交流するふじポンさん（右から3人目）

笑顔と元気を忘れず頑張ろう

ふじポンさんが一日PTA会長

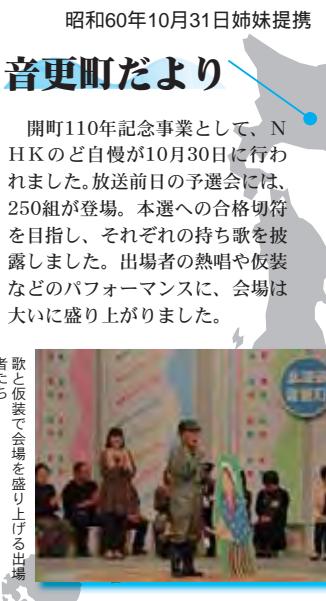
岩手のアイドルことふじポンさんが十一月十七日、晴山小学校で一日PTA会長を務めました。これは同校PTA（古里素祐会長）が、のびのびと表現できる児童になつてほしいという思いでふじポンさんにお願いし実現したものです。ふじポンさんは、児童とゲームで交流したほか、講演会では自分の経験をもとに人生のよさも大事。笑顔と元気を忘れずに運動も勉強も頑張つてください」と元気な声で児童を激励しました。（二十六ページに関連記事）

円子小学校（中里恵利子校長、児童三十四人）の五、六年生は十一月十六日、「地産地消・豚肉を食べる日」として、生産者の兼田光雄さん（沢田）や給食センターの職員らを招いてのふれあい給食会を開きました。この日の給食には、町内産の飼料用米で育てた「米豚」を使った生姜焼きが提供されました。児童らは、地元への豚肉の生産に関してさまざま質問を投げかけ、地産地消への理解を深めていました。



生産者の兼田さんから米豚について話を聞きました

童三十四人）の五、六年生は十一月十六日、「地産地消・豚肉を食べる日」として、生産者の兼田光雄さん（沢田）や給食センターの職員らを招いてのふれあい給食会を開きました。この日の給食には、町内産の飼料用米で育てた「米豚」を使った生姜焼きが提供されました。児童らは、地元への豚肉の生産に関してさまざまな質問を投げかけ、地産地消への理解を深めていました。



昭和60年10月31日姉妹提携

音更町だより

開町110年記念事業として、NHKのど自慢が10月30日に行われました。放送前日の予選会には、250組が登場。本選への合格切符を目指し、それぞれの持ち歌を披露しました。出場者の熱唱や仮装などのパフォーマンスに、会場は大いに盛り上りました。



検診の申し込みについて

検診の申込用紙が1月半ばに各世帯に配布になります。記入の際は次の点にご注意ください。

- ◆記入は鉛筆でお願いします。
- ◆特定健診について

40歳から74歳までの方はあらかじめ「=」が印字されています。そのほかの年代の方が受けけるときは○印の記入をお願いします。

- ◆その他の検診

年齢性別などで受けられない健診には「=」が印字されています。「=」のない欄には○印か未受診理由番号を記入願います。

※未記入箇所があった場合は電話確認を行いますが、連絡がとれない場合は前年の申込状況を参考にしますのでご了承ください。健康の大切さは年齢に関係ありません。一年に一度の健診をぜひ受けましょう。【問】健康福祉課（46-4111）



健康福祉課主任保健師
日向 安子

お役立ち情報

生活安全の森

～年末年始を安心して過ごしましょう！～

☆年末年始特別警戒の実施

実施期間

平成22年12月15日（水）～

平成23年1月3日（月）

◎年末年始は特に、次のような事件や事故の増加が予想されます。

- ・強盗事件(金融機関やコンビニを狙った事件)
- ・窃盗事件(空き巣や事務所荒らし)
- ・交通事故(凍結路面などによる)

◎事件や事故に遭わないために、次の点に注意しましょう。

- ・防犯体制や通報体制を整える
- ・鍵かけを励行する
- ・道路状況に応じた安全運転に努める

二戸警察署軽米駐在所（46-2004）

※軽米町内で振り込め詐欺（未遂）発生！

振り込め詐欺被害に遭わないよう、十分に気をつけましょう！

10月の事故と救急の数字

▶町内の交通事故、救急車出動回数

	当月	累計	昨年比
人身事故	1件	4件	-7
死亡者	0人	0人	-1
負傷者	1人	5人	-5
物損事故	9件	105件	+29
救急車出動回数	25回	309回	+27

※（累計）は1月からの合計
※見直しにより前月の数値と異なる場合があります

▶飲酒運転検挙者はいません

軽米病院だより

岩手県立軽米病院（46-2411）

健康のため肥満を予防しましょう

軽米町で行っている50歳人間ドックの結果を集計して分析すると、軽米町は肥満が多いことが分かりました。また、糖尿病発症に何が関係あるのか調べると肥満が最も関係が深く、50歳の時点で糖尿病や糖尿病予備軍の人は、20歳の体重より平均で体重が7kg以上増えたことがあります肥満があることがわかりました。

軽米町の健診の集計では、軽米町の住民はすべての世代で全国平均より肥満が多く、30歳代の男性ではなんと40%が肥満という結果でした。

肥満は生活習慣病の元になっており、このままでは軽米町で糖尿病を含む生活習慣病がどんどん増えることが危惧されます。

町で行っているメタボ健診やメタ防クラブは効果的な取り組みだと思いますが、若いうちからの肥満予防活動も必要だと思います。

軽米病院では、小学生を対象とした肥満予防教室（ニコニコ教室）を行い、ご家族を含めて食事や運動のお話や実習を行っています。また、高校3年生を対象に講義を行い、生涯にわたって肥満を予防し、20歳のときより体重を7kg以上増やさないように気をつけましょうと呼びかけています。

肥満に対する差別や特別視は困りますが、町民一人一人が肥満予防を意識し軽米町民がより健康になることを祈っています。

（院長 横島孝雄）

町民生活課だより

町民生活課総合窓口グループ（46-4734）

住基カードを取得しませんか？

正式名称を「住民基本台帳カード」といい、「写真付き」と「写真なし」の2種類があり、「写真付き住基カード」は、運転免許証などと同様に公的な身分証明書として利用できます。

町民生活課窓口で戸籍や住民票の交付請求の時は運転免許証などの写真付きの本人確認書類の提示が必要ですが、その時も「写真付き住基カード」があればこれ1枚で対応できます。その他、パスポート発行時や銀行などの本人確認が必要な時にも使うことができます。

申請は町民生活課窓口でできます。本人が印鑑、写真（写真付きの場合）、本人を確認できる保険証などを持参して手続きしてください。1週間から10日後に交付できます。発行手数料は写真の有無に関わらず500円です。



↑写真付き住基カード（運転免許証と同じく身分証明書として利用できます）



↑写真なしの住基カード（電子申請などで利用する際は写真が必要ありません）

図書館だより

町立図書館（46-4333）

図書館ひろば～クリスマス会～

日時：12月18日 10:00～11:00 対象：小学校低学年
場所：軽米中央公民館 幼児

－今月の新刊－

【児童書】

クリスマスのきせき



作・絵／高畠那生
今日はクリスマスイブです。ベンギンからのプレゼントは「クリスマスのきせき」と名づけられた雪景色。果たして、すばらしいきせきは起るのでしょうか？

小惑星探査機「はやぶさ」宇宙の旅



著／佐藤真澄
日本の宇宙開発に大きな「財産」を遺し、私たちに感動や勇気を与えてくれた「はやぶさ」。旅立ちから地球帰還までの7年間の感動ストーリー。

【一般書】

池上彰の新聞活用術



著／池上彰
ビジネスや勉強に必要な情報はもちろんのこと、書く力、読む力、分析する力など、さまざまなスキルを磨く手助けにもなる新聞。その魅力と活用術を紹介する。

神様のカルテ2



著／夏川草介
信州にある「24時間・365日対応」の病院を舞台に個性豊かな登場人物たちが織りなす、いのちの物語。36万人に愛された感動のベストセラー、待望の第二弾。

12月 December

16 木	うまっこ教室【ふ】 9:30~12:00
17 金	
18 土	図書館ひろばクリスマス会【図】 10:00~
19 日	夜間・休日の納税相談【役場税務会計課】(～21日)
20 月	
21 火	二戸地区法律相談【消費生活センター】10:00~15:00 (要予約 23-5800)
22 水	寿大学⑩閉講式【公】 10:00~
23 木	【天皇誕生日】
24 金	
25 土	
26 日	
27 月	町税の納期(固定資産税3期、国民健康保険税6期)
28 火	
29 水	
30 木	
31 金	

1月 December

1 土	【元旦】 元旦マラソン大会【町中心街】 10:45~
2 日	
3 月	町消防団出初め式【役場駐車場】
4 火	
5 水	
6 木	少年少女スキー教室【安比高原】(～7日)
7 金	
8 土	
9 日	子ども会卓球大会【体】
10 月	【成人の日】
11 火	
12 水	乳児健診【ふ】 13:00~13:30受付 二戸地区法律相談【消費生活センター】10:00~15:00 (要予約 23-5800)
13 木	
14 金	
15 土	

(カレンダー中の【 】は開催場所で下記のとおり表示します)
 体:町民体育館 環:農村環境改善センター 公:中央公民館
 図:町立図書館 病:県立軽米病院 ふ:健康ふれあいセンター
 老:老人福祉センター フ:雪谷川ダムフォリストパーク・軽米
 ミ:ミレットパーク 歴:歴史民俗資料館 ハ:ハートフル・ス
 ポーツランド 運:運動場 ゲ:ゲートボール場

スナップ写真館

岩手のアイドルことふじポンさんが
晴山小で1日PTA会長(11日17日)



ふじポンさんが
1日PTA会長
として晴山小を
訪問されました



児童とのゲーム対決で、なかなか勝てないふじポンさんに



会場からは「ふじポン頑張れ」口号が巻き起こりました



髪型をまねする子
もいたりと



大人気の1日PTA会長でした

お知らせ

情 報

Information

募集します

産業技術短期大学校
一般入学試験を実施

募集人員

①矢巾キャンバス 各科10人
(メカトロニクス技術科、電子技術科、建築科、産業デザイン科、情報技術科)
②水沢キャンバス 各科8人
(生産技術科、電気技術科、建築設備科)

▶出願資格: 高等学校を卒業した者(平成23年3月卒業見込みの者を含む)またはこれと同等以上の学力を有すると認められる者
▶出願期間: 平成23年1月7日から1月21日まで(消印

有効)

▶試験日: 平成23年2月1日
▶試験会場: 岩手県立産業技術短期大学校 矢巾・水沢キャンバス
【申し込み・問い合わせ先】
県立産業技術短期大学校矢巾キャンバス (019-697-9088) 同水沢キャンバス (0197-22-4422)

自衛官を募集します
高等工科学校生徒

平成22年度各種自衛官を募集します。
▶種目: 高等工科学校生徒
▶資格: 中卒(見込含) 15歳～17歳未満

▶受付期間: 平成23年1月7日まで

▶試験: 一次…平成23年1月22日、二次…平成23年2月5日～8日
【問い合わせ先】自衛隊二戸地域事務所 (23-2529)

ご相談ください

二戸消費生活センター
消費生活相談のご案内

平成23年1月の相談日は次のとおりです。予約制となっていまして電話でご連絡のうえお越しください。

◎法律相談
1月12日(水)、25日(火)
◎お金と暮らし相談
1月14日(金)
◎多重債務相談
1月18日(火)
※場所: 二戸消費生活センター(二戸地区合同庁舎内)
【申し込み・問い合わせ先】二戸消費生活センター (23-5800)

展望レストランで夜景とバイキングを楽しむ『出愛クリスマスパーティー』を開催します。

▶開催日: 12月25日(土)
▶スケジュール
14:10 二戸駅発

14:41 沼宮内…コンサート&トーク(シンガーソングライター新坂正章・美穂夫妻)

16:20 盛岡駅着
17:00～19:00 スカイメトロクリスマスパーティー
19:55 盛岡駅発(車内でbingoゲーム)

20:53 二戸駅着
▶参加資格: 20歳以上の独身男女(年齢制限なし)で
・男性…二戸地域在住・出身
・女性…将来二戸地域に在住が可能な方(地区限定なし)

※当日は参加者名簿は配布せずニックネームで呼び合いますので、お気軽にご参加ください。
▶参加費: 男性4,500円、女性3,500円(交通費、夕食代、保険料ほか込み)

▶募集人数: 男女各20人(先着)
▶申込締切: 12月20日(月)

【申し込み・問い合わせ先】NPO法人カシオペア連邦地域づくりサボーターズ(23-265)

エイズの予防に向け
夜間相談・検査を実施

自分自身や大切な人のためにエイズについて正しく知りましょう。下記のとおりエイズ夜間相談・即日検査を開催します。

▶日時: 12月15日(水)
17時～19時まで
▶場所: 二戸地区合同庁舎
▶その他
・無料、匿名でどなたでも受けることができます。当日30分で結果が分かります。
・事前に予約ができます。
・性器クラミジア抗体検査も希望により実施できます。
(結果は1週間後)

【問い合わせ先】二戸保健所保健課(23-9206)

内科(9:00～17:00) 休日当番医 歯科(9:00～12:00)

金田一診療所	二戸市 (27-2205)	12月19日(日)	曾根歯科医院	二戸市 (27-3108)
むらかみ医院いたみのく	軽米町 リニック (48-1500)	23日(木)	沢藤歯科医院	二戸市 野 (25-4002)
よこもり眼科クリニック	二戸市 (22-2230)	26日(日)	ぼっぽ歯科クリニック (31-1182)	一戸町 一戸 (右門歯科クリニック (38-2288))
千葉耳鼻咽喉科医院	二戸市 (23-2009)	31日(金)	右門歯科クリニック (23-2223)	二戸市 淨法寺 (23-2223)
小野寺クリニック	軽米町 (46-2822)	1月1日(土) 31日(金)	国香歯科医院 (裏小路) (46-2953)	二戸市 福岡 (38-2238)
おりそ内科循環器クリニック	二戸市 (22-2251)	1月2日(日)	三澤歯科医院	二戸市 福岡 (23-2445)
浄法寺診療所	二戸市 (38-2021)	3日(月)	岩瀬歯科医院	一戸町 一戸 (32-2238)
松井内科医院	一戸町 (33-2201)	9日(日)	宮沢歯科医院	軽米町 元屋町 (23-2052)
菅整形外科皮膚科クリニック	二戸市 (23-7311)	10日(日)	渡辺歯科医院	二戸市 堀野 (23-2052)

その他

独身者の出会いを応援
出愛パーティーを開催

I G R いわて銀河鉄道で行く
ミニツアーマリオス(盛岡市)

町長選挙の立候補者説明会を開催します

任期満了に伴う軽米町長選挙の日程は下記のとおりです。

★立候補予定者説明会

日時: 12月21日(火) 午後1時30分～

場所: 農村環境改善センター(役場となり)

☆告示日: 平成23年1月11日(火)

☆投票日: 平成23年1月16日(日)

【問い合わせ先】町選挙管理委員会事務局(46-2111内線351)

Sarunashi wine nouveau

新発売

さるなしワイン

容量 720ml 1,292円
(税抜: 1,230円)

期間限定醸造 12月3日解禁

(問) 株式会社軽米町産業開発(TEL 46-4222)

好評発売中

軽米町産さるなし100%使用

さるなしの東

(甘口、リキュール)
500ml ¥1,260(税込み)

販売元・お問い合わせ
リカーフーズこばやし(TEL 46-2059)

もしもの時に備えてますか?

3,000×80回で大きな安心 玉姫グループ互助会 会員募集中

宿泊室完備…24時間いつでも病院から直接入室できます。

お年寄りの方や、お体の不自由な方も対応したバリアフリー施設です。

玉姫グループ

葬儀・法要専門会館

24時間受付 電話46-4109

※広報かるまいでは、町内の業者などからの広告を掲載しています



冠婚葬祭 10月届出分 <敬称略>

おめでた () 内は父母の名

下新町 中 村 心	ここ み 美	(拓也・めぐみ)
向川原 隼 山 笑	れみ か 佳	(公志・裕美子)
萩田 杉 浦 一	いち ご 護	(徹・知恵美)
新大島 浦 部 鉄	てつ せい 誠	(誠・信子)
向川原 竹 泽 亜	あ ゆ 優	(太・亜紀)

おしあわせに

{ 野 田 広 則	(洋野町)
{ 小 林 涼 香	(沢里)
{ 梅 木 裕 介	(門前)
{ 附 柳 果 名 美	(鶴飼)
{ 増 尾 祐 樹	(上新町)
{ 君 成田 祐 子	(大町)

おくやみ () 内は享年

高 清 水 古 館 外 之 松	(83歳)
車 門 川 原 木 市 蔵	(78歳)
門 前 門 前 ナ ミ	(75歳)
向 川 原 大 谷 富 蔵	(80歳)
蜂ヶ塚 梅 木 勘 次 郎	(69歳)
高 清 水 工 藤 ト シ	(96歳)
下 野 場 野 澤 セ キ	(88歳)
観 音 林 東 長 坂 キ ク ノ	(83歳)
上 新 町 高 橋 良 二	(88歳)
向 川 原 堀 岡 千 芳	(75歳)
下 野 場 野 澤 義 雄	(68歳)
仲 軽 米 瀧 澤 ト ミ	(100歳)
桜 山 日 山 学 彦	(36歳)
下 増 子 内 茶 屋 曜 ミ	(87歳)

※お名前が俗字であっても正字で記載される場合がありますので、ご了承ください。

●人の動き <平成22年10月31日現在／町民生活課調べ>

男 5,235人(-7) / 女 5,412人(-6)

合計 10,647人(-13) / 世帯数 3,745(+9)
※()は前月比

転入 18人(223人) / 転出 24人(272人)

出生 6人(43人) / 死亡 13人(131人)
※()は1月からの累計

-軽米町スポーツダンス-



私たち軽米町スポーツダンス（荒澤作郎代表、町文化協会所属）は、岩手県プロダンスインストラクターの小川光一さん（盛岡市、写真左）を先生に招いて週2回練習しています。練習日は一般コースは毎週金曜日の午後7時30分から9時まで、子どもコースは毎週土曜日の正午から午後1時までの他、個人レッスンも行っています。ワルツやルンバ、チャチャチャなどさまざまなダンスを練習し先日行われた町民文化祭でも発表させてもらいました。5歳から大人の方まで幅広く仲間を募集しています。ぜひ一緒にダンスしましょう。

■問い合わせ先：軽米中央公民館 (46-4151)

わ・かるま・い

我が家の人気者 すこやがさん



(左) 田村 勇斗くん (3歳3ヶ月)
(右) 尚大くん (5歳2ヶ月)

愛称：はやと、しょうた

(山内大久保) 雄希さん・真弓さんの長男、次男

ほつとひといき／編集後記

協 働参画の町づくりについて取り上げた今月号。「今日D O？」というこじやれたタイトルは、研修会で出たアイデアをもとに考えました！私の頭ではなかなかいいタイトルを考えられないもの…。より多くの町民の皆さんのが身近なところから町づくりに参加していただければと思います！

氣 付けばもう12月。忘年会シーズンが到来!? ということで、ここで冬の交通事故防止県民運動のスローガンを紹介します。「飲みません 断る勇気 誘わぬ礼儀」皆さん分かることとは思いますが今一度確認お願ひします。あとは「飲んでも飲まれるな」ってことでしょうか！(山下)